

農業技能実習評価試験（専門級）学科試験は、過去に出題された試験問題の中から、その一部を公開しています。問題は、正誤式と三択式があります。

(1) ^{にほん}日本では、^{かちく}家畜の^{ふんにょう}糞尿を^{はたけ}畑などに^{のづ}野積みすることを
^{ほうりつ}法律で^{きんし}禁止しています。

かいとうらん
解答欄

(2) ^{にほん}日本の^{ぎゅうにゅう}牛乳に関する^{かん}法律では、^{ぶんべんご}分娩後³⁰30日以内の
^{ちち}乳は^{しゅつか}出荷できません。

かいとうらん
解答欄

(3) ^{かちく}家畜はおとなしくて^{なか}仲がよく、^{とうそう}闘争やいじめはありません。

かいとうらん
解答欄

(4) ^{うし}牛は、^{しりょう}飼料をあまりかまわずに^{のこ}飲み込み、^{はんすう}反芻・^{そしゃく}咀嚼に
よって^{こま}細かくします。

かいとうらん
解答欄

(5) ^{にんしん}妊娠の後期になると、^{うし}牛の^{さいしょくりょう}採食量は、^{たいじ}胎児の
^{じゅうりょう}重量^{ぞうか}増加のために^ふ増えます。

かいとうらん
解答欄

(6) TMRは、^{かんそう}乾草と^{サイレー}サイレー^じを^{こんごう}混合した^{しりょう}飼料です。

かいとうらん
解答欄

(7) ^{にゅうぼうえん}乳房炎の^{はっせいげんいん}発生原因は、^{にゅうぼう}乳房の^{そんしょう}損傷、^{からしぼ}空搾りなどです。

かいとうらん
解答欄

(8) ^{うし}牛の^{だい}第1^い胃の^{はったつ}発達^{りにゅうご}は^{こけいしりょう}離乳後の^{とく}固形飼料、^{そしりょう}特に粗飼料によって
もたらされます。

かいとうらん
解答欄

(9) ^{うし}牛は^{どんかん}鈍感な^{どうぶつ}動物なので、^{ちゅうい}ストレスに注意はいりません。

かいとうらん
解答欄

(10) ^{ぎゅうしゃ}フリーバーン^{なか}牛舎の中には、^{しき}仕切りのついた
ベッド（^{ぎゅうしょう}牛床）^{せっち}が設置されています。

かいとうらん
解答欄

(11) ホルスタイン種^{しゅ にゅうりょう いちばんおお}の乳量^{きおん}が一番多くなる気温を

つぎ なか えら ばんごう か
次の中から選び、番号を書きなさい。

① 18℃

② 26℃

③ 30℃

かいとうらん
解答欄

(12) 発情^{はつじょう}している牛^{うし}の特徴^{とくちょう}を次の中から選び、番号^{つぎ なか えら ばんごう か}を書きなさい。

① 食欲^{しょくよく}が増^まします。

② 乳量^{にゅうりょう}が増^ふえます。

③ 外陰部^{がいいんぶ}に粘液^{ねんえき}が分泌^{ぶんぴつ}されます。

かいとうらん
解答欄

(13) バーンクリーナーは、何に使う機械か、次の中から

えら ばんごう か
選び番号を書きなさい。

① ふん尿の搬出

② 堆肥の発酵

③ えさの給与

かいとうらん
解答欄

(14) ホルスタイン種の原産地を次の中から選び、番号を書きなさい。

① イギリス

② オランダ

③ アメリカ

かいとうらん
解答欄